

ハイパーサーバサービス メール設定変更マニュアル(メール利用者)

ご利用のメールアドレスにて、ハイパーサーバのコントロールパネルへのアクセスが許可されているかを、あらかじめ管理者にご確認下さい。

- ① ブラウザ(Microsoft Edge など)を起動します。
通知書の「コントロールパネル情報」項目に記載されている「コントロールパネル URL」をブラウザのアドレス欄に入力します。



- ② ログイン画面が表示されます。
「メールアドレス」と「パスワード」を入力します。「ログイン」ボタンをクリックします。

A screenshot of the FITWeb HyperServer login page. The page has a dark blue header with the text "FITWeb ハイパーサーバ" and a globe icon. Below the header, there are two input fields: "ユーザ名" (Username) with the value "dentaro@example.fitweb.net" and "パスワード" (Password) with masked characters ".....". A blue "ログイン" (Login) button is below the password field. At the bottom, there are three links: "どのユーザ名とパスワードを使用しますか?", "パスワードを忘れた場合", and "Plesk の Cookie ポリシー".

- ③ メールの画面が表示されます。
「メールアカウント設定を変更」項目をクリックします。

The screenshot shows the Plesk webmail interface. The left sidebar contains 'FITWeb ハイパーサーバ', 'メール', and 'マイ・プロフィール'. The main content area is titled 'メール' and includes a search bar and a user profile dropdown. Below the title, there is a description: 'ウェブメールを用いて、メールアカウントの設定とスパム検出の精度向上を行い、メール処理を行います。' Three options are listed: 'ウェブメールを開く' (Open webmail), 'メールアカウント設定を変更' (Change mail account settings), and 'メールクライアントを構成する方法' (How to configure a mail client). The 'Change mail account settings' option is highlighted with a red box. The interface also includes a 'POWERED BY plesk' logo in the top right corner.

- ④ 変更したい内容によりタブを選択します。
- ・全般: パスワード、メールボックスサイズ確認、送信メール数制限→⑤
 - ・転送: メールの転送設定→⑥
 - ・メールエイリアス: メールエイリアスの設定確認→⑦
 - ・自動応答: 届いたメールに対する自動応答の設定→⑧
 - ・スパムフィルタ: 迷惑メールから保護するための設定→⑨
 - ・アンチウイルス: ウイルスメールから保護するための設定→⑩

- ⑤ 全般タブが表示されます。変更したい項目のみ設定してください。
メールアドレスの変更、「メールボックス」のオフ/オンやメールボックス容量の設定は管理者でのログインでないと設定できません。
続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

| | |
|----------------|---|
| 外部のメールアドレス | 作成したメールアドレスがわからなくなった場合にパスワード再発行に使用するメールアドレスです。任意で設定してください。 |
| パスワード | 現在有効なパスワードは表示されません。パスワードを紛失した場合は、ここで新たにパスワードの設定を行ってください。 パスワードとして利用できるのは右の安全レベルが「強」以上となったもののみです。「生成」ボタンをクリックすると「強」以上のパスワードを自動作成します。 入力した文字は●で表示されます。「表示」ボタンをクリックすると、入力されたパスワードが表示されます。 パスワードはメールソフトへの設定の際に必要です。再度表示は出来ませんので、控えておいてください。 |
| デフォルトサイズ | 設定されているメールボックス容量の上限と現在の使用量が表示されています。 |
| 送信メールメッセージ数の上限 | 1時間以内に送信できるメール数の上限です。任意で設定してください。 |

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

このメールアカウントに追加ユーザが紐付けられている（顧客パネルへのアクセスが有効である）場合、このページで行った変更が当該ユーザの設定にも適用されると、追加ユーザのログイン名とパスワードが新しい値に変わります。

メールアドレス dentaro@example.fitweb.net

外部のメールアドレス
メインのメールアドレスにアクセスできなくなった場合に、パスワードのリセットに使用されます。

パスワード
メールボックスへのアクセス用と Plesk へのログイン用に使用されます（該当するオプションが有効である場合）。

パスワードの確認

メールボックス オン

デフォルトサイズ 無制限 中、0 B 使用

送信メールメッセージ数の上限 デフォルト（無制限 通/時間）
 メールボックスのカスタム値
 通 無制限

* 必須フィールド

⑥ [転送]画面が表示されます。

当該メールアドレスに宛てに届いたメールを他のメールアドレスに転送させたい時に設定します。
設定を希望する場合は、「メール転送を有効にする」にチェックをし、「受信メールを次のメールアドレスに転送」の欄に転送先のメールアドレスを入力します。複数のメールアドレスに転送する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切って、入力して下さい。
転送設定を解除する場合は「メール転送を有効にする」チェックを外して下さい。

続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

dentaro@example.fitweb.net

全般 **転送** メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

1つ以上のメールアドレスへのメールメッセージの転送をセットアップします。

- メール転送をオンにする
- 転送されたメールのコピーを Plesk メールボックスに配信しない

受信メールを次のメールアドレスに転送

user01@test.com
user02@test.com

メールアドレスを指定してください。複数のアドレスを入力する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切ります。

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

- ⑦ [メールエイリアス]画面が表示されます。
現在の設定内容が表示されます。変更する場合は、管理者にてログインし設定を行ってください。

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 **メールエイリアス** 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスと紐付けられている代替メールアドレスです。メールエイリアス

メールエイリアス なし

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

- ⑧ [自動応答]画面が表示されます。
 当該メールアドレス宛に届いたメールに対して自動応答を設定することができます。
 設定を希望する場合は、「自動応答をオンにする」にチェックをします。
 以降の設定は希望に応じて任意で設定を行なってください。
 続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

| | |
|----------------------------------|---|
| 自動応答メールの件名 | 返信時の件名を指定できます。初期設定は、送られてきた件名の前に Re: が付きます。例)Re: <request_subject> |
| メッセージ形式 | テキスト形式か HTML かどちらかを選択します。 |
| エンコーディング | 特に指定や理由がない限り UTF-8 にしておきます。 |
| 自動応答メールのテキスト | 自動応答メールの本文を入力します。 例)ご連絡ありがとうございます。後日改めてご連絡いたします。 |
| 転送先 | 転送したいメールアドレスを入力します。空白は転送しません。 |
| 同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限(1日あたり) | 同じメールアドレスから来たメールへの送信回数を指定します。 |
| 指定日に自動応答をオフにする | 自動応答をオフにする日を指定する場合、チェックを入れて日付を設定します。 |

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自メールアドレス宛でのすべてのメールメッセージ用に自動応答をセットアップします。自動応答は出張や休暇で不在であることを送信者に伝

自動応答をオンにする

自動応答メールの件名 *

Re: <request_subject>

メッセージ形式

テキスト

HTML メール

テキスト形式はあらゆるメールクライアントプログラムで処理できます。したがって、メール作成者が作成した通りに受信者に表示されます。一方、HTML 形式では、さまざまなフォントスタイルを用いて書式付きのテキストを入力できるため、見栄えのするメールを作成できます。ただし、HTML メッセージに対応しないクライアントを使用している受信者には、書式付きテキストが表示されない可能性があります。

エンコーディング

UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト

転送先

自動応答の送信時に、ここで指定されたメールアドレスへオリジナルメッセージが転送されます。

同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限(1日あたり) *

1

指定日に自動応答をオフにする

15

2月

2024

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

- ⑨ [スパムフィルタ]画面が表示されます。
スパムメール(迷惑メール)のフィルタ(振分けと削除)の設定を行います。設定を希望する場合は「このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする」にチェックを入れます。
「スパムとして分類されたメッセージに対する処理」はご希望に合わせて設定して下さい。
「詳細な設定を表示」をクリックすると、スパムフィルタの感度、ホワイトリストやブラックリストの設定ができます。ご希望に合わせて設定を行ってください。

※ スпамフィルタの感度の数値は、メールをスパムであるとみなすための判断基準の値です。初期値では7になっています。より感度を高くする場合は、数値を下げてください。

続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 **スパムフィルタ** アンチウイルス

スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールアクセスできる特別なスパムフォルダにスパムメールを移動するように、スパムフィルタを設定できます。スパムフィクテストを行います。

このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする

スパムとして分類されたメッセージに対する処理

スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

SPAM

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください。

スпамメッセージをすべて削除する

スパムメッセージは受信ボックスから削除されます。

スпамをスパムフォルダに移動する

スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

▼ 詳細な設定を表示

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージある可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが7ポイント以上のメッセージをスパムと分類するようにフィルタする場合、フィルタ値を小さくして（「6」など）フィルタ感度を上げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理す。スパムフィルタを学習させる方法の詳細は、こちらをご覧ください。

スパムフィルタの感度 *

ホワイトリスト

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（*および?）を使用できます（例：*@domain.com, user?@*.com）。

ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはスパムとして分類されます。

ブラックリスト

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（*および?）を使用できます（例：*@domain.com, user?@*.com）。

- ⑩ 「アンチウイルス」画面が表示されます。
ウイルスを含むメールをブロックします。
設定を希望する場合は、「このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする」にチェックし、保護する対象を選択してください。
続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ **アンチウイルス**

アンチウイルスサービスは、ウイルスが含まれるメールメッセージをブロックして送信者と受信者の両方に通知しま

このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする

ウイルスチェック

- 受信メッセージのみ
 送信メッセージのみ
 受信メッセージと送信メッセージ

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル